

新秋芳総合支所庁舎等複合施設に関する 市民ワークショップ便り

No.5

2022.6.27

第5回市民ワークショップを開催しました

※ワークショップとは、グループに分かれて意見やアイデアを出し合い、考えをまとめていく話し合いの手法のことです。

新秋芳総合支所庁舎等複合施設の整備については、令和3年1月に基本設計を策定し、建物の基本的な構成や配置などをお示しました。

昨年度は、この基本設計をもとに3回のワークショップを開催し、住民の皆様から活発なご意見をいただきました。

今年度は、皆様からいただいたご意見を反映させた『実施設計素案』をお示しし、3回のワークショップを開催して、完成後の使い方等を一緒に考えていくこととしています。

第5回目のワークショップでは、図書館部分の考え方と、美祢市立図書館の基本構想に位置づけられた秋芳の図書館の役割などの説明をした後、20名の参加者が4グループに分かれて、新しい図書館にどのような特徴を出していくのか、どのような機能を持たせていくのかなどについて、アイデアや意見を出し合いました。

◆第5回(6月7日)のようす



市の担当者から、ワークショップの内容と目的について説明しました



実施設計を担当する龍環境計画の内田代表から、図書館の考え方について説明がありました



各グループで新しい図書館についてアイデアや意見を出し合いました。



最後に、各グループのリーダーが、話し合いの内容を発表しました

◆グループワークで出てきた図書館部分に関するアイデア・意見

どんな特徴を出すか？

- ・ICT化を進めることを図書館の特色にしてはどうか。
- ・様々な世代の人が楽しめる居場所としてほしい。
- ・わくわくする図書館にしてほしい。例えば、天井から植物や昆虫を吊るすなど。
- ・本ばかりにこだわらず古民具なども活用してはどうか。

機能などに関する意見など

- ・地域住民の居場所として、本を読むスペースを増やしてほしい。また、開館時間をニーズに合わせて見直してほしい。
- ・専門職員の配置が必要。また、住民が運営にどう関わることが大事(ボランティアグループの組織化など)
- ・Wi-Fi環境をしっかり整備し、タブレットによる検索や電子書籍の活用などを進める。新しい情報の入手、郷土の貴重な本や資料の保存、小さい字が読みづらい方は字を大きくしてみる事ができるなど、ICT化により多様な課題が解決できる。
- ・図書館のネットワーク化により、市内のどこにある本でも読めるようにする。

【参考】

図書館部分の実施設計素案



新秋芳総合支所庁舎等複合施設に関する 第6回市民ワークショップのお知らせ

日時: 令和4年7月5日(火) 18:30～
場所: 秋吉公民館 大会議室

申し込み不要
どなたでも参加OK

第6回の内容

- 多目的ホール及び中庭等のつくり方
- ★6回目からの参加も大歓迎です！

- ※新型コロナウイルス感染拡大防止のため、マスクの着用をお願いします。
- ※発熱等の風邪の症状が見られる方、体調が優れない方は、参加をお控えください。

【問合せ先】

美祢市秋芳総合支所 総合窓口班
〒754-0601 美祢市秋芳町秋吉 5335-1
TEL 0837-62-1910
FAX 0837-62-1828
Mail s-sogomadoguchi@city.mine.lg.jp